

# 『上書きされる幻想』

## 【講演へのメッセージ】 澤野 大樹

さあ記念すべき「第36章」(666)となります。

日本政府は新型コロナの「実数」と「本質」を知っています。

しかし出せない、言えない。

このコロナによって各地に緊急事態宣言を出し、その幻想のホログラムの中でも、

己の悲願である東京五輪2020を開催したい。

どうしても開催したい。

しかしそれは許されない。

本当のことは言ってはならないのだから。

「今までこれまであなたたちはその幻想でその社会を150年間維持してきたでしょ」

ならば、これも幻想ではないですか。

幻想を駆使してきた者が幻想を拒否するとはどういうことですか？

己がやってきたことで、己のフィナーレを飾る。とても素晴らしいことではないですか。

というわけで、5月16日(日)の仙台天命塾「第36章」は、まさにドンピシャなタイミングとなります。

もう「満席」となっておりますが、ぜひお楽しみに！

澤野大樹(さわの・たいじゅ)さんのご紹介 1971年東京生まれ INTUITION <http://www.intuition.jp/>

日本大学芸術学部映画学科卒業。たま出版、たまメンタルビジネス研究所にて、日本のスピリチュアル界の草分け的存在であった瓜谷侑広氏の下で研鑽を積む。独立し、1997年より独自の哲学的視点を綴った『情報誌INTUITION』の発行が始まる。以来、17年間経った今でもその執筆は続いている。この『情報誌INTUITION』の執筆が、私の活動の基礎中の基礎であり、ここから様々な企画などに派生していくことになる。たま出版時代から、成功法則、思考現実化法、サブリミナル、マインドコントロール、玄米菜食、魔術、超能力開発、ヒーリング、占い、瞑想、自己催眠術、パワースポット、秘密結社、陰謀論など、ありとあらゆることを体験し、そのことを踏まえた上で書かれる『情報誌INTUITION』は、客観的で多次元的という非常に稀有な形態を持っている。執筆している本人に、「これから何を書くのか？」ということに対する明確な意識は存在せず、執筆しながら本人が一番驚き、感動し、喜ぶというこれまた稀有な創作過程となっている。それゆえに、完成された情報誌は、もはや「この世のものではない」と言われている。通常想定される「情報誌」というものとはまったく違い、筆者は、この情報誌の執筆を、ひとつのストーリーを紡ぎ描く手段であると捉えている節がある。いきなり出会った初見では何が書いてあるのかわからない。しかし、じっくり何度も読んでいくうちに、後になってからジワジワと効いてくるという、不思議な感覚を呼び覚ます珍しい情報誌となっている。そんな筆者だが、たまに勉強会や講演会なども行っている。講演は、すべての文言が一字一句逃さずに、講演直前に活字化され、講演原稿として用意される。講演と同時に100%完璧な活字版も完成しているところが大きな特徴である。これまでの講演会は、すべて100%活字で保存されている。また、このインターネット全盛期の現代において、『情報誌INTUITION』は、A4用紙による紙媒体による発行だ。なぜならば、現代においても、国家間の取り決めや条約の調印式は必ず紙の書面に万年筆であるように、歴史に残るものを創造する場合は、紙に記す必要があると考えているからだ。紙ならば1000年経っても残るからだ。『情報誌INTUITION』をぜひご購入ください。著書「瀬織津姫システムと知的存在MANAKAが近現代史と多次元世界のタブーを明かす」文芸社

- ・日時: 2021年5月16日(日) 14時半～19時頃(開場14時)
- ・会場: あわの里 天命舎 仙台市青葉区国分町3-9-32 仙台ATOWAビル5階 022-399-7674
- ・参加費: 7000円(仙台テンメイ会員以外&当日参加7500円) 参加費は当日支払下さい。・定員: 30名
- ・懇親会: 講演会終了後、懇親会を開催します。会費別途要します。希望の方は参加下さい。
- ・申込み: 参加申込書に記入し、FAX、電話、Emailで申込み下さい。 仙台天命塾HP <http://genkiup.net/>

仙台天命塾 第372回オープンセミナー 参加申込書

講師 澤野 大樹さん

FAX 022-279-1024

2021年5月16日(日)

氏名		会員	TEL	
E-mail			FAX	
住所	〒			懇親会 参加